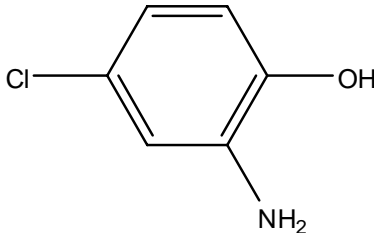


反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD TG422)データシート

官報公示 整理番号	3-906	CAS No.	95-85-2
名称 構造式等	<div>名 称：2 - アミノ - 4 - クロロフェノール</div> <div>別 名：2-Amino-4-chlorophenol</div> <div>2-Hydroxy-5-chloroaniline</div> <div>5-Chloro-2-hydroxyaniline</div> <div>p-Chloro-o-aminophenol</div> <div>分子量：143.57</div> <div>分子式：C₆H₆ClNO</div> <div>構造式：</div> <div></div>		
外観	白茶色～薄い黄橙色結晶性粉末		
溶解度	2302 mg/L (25℃, 水, WSKOW による計算値)		
分解性	化審法既存点検結果公表なし（平成20年時点），易分解性でない（0.0983, Biowin6による計算値）		
蓄積性	化審法既存点検結果公表なし（平成20年時点），BCF=4.94（BCFWINによる計算値）		
純度	99.0 %		
用量設定 試験	投与用量	0, 10, 50, 250 mg/kg/day	
	投与期間	14 日間	
	主な結果	250：脾臓の腫大(), 脾臓重量 (), 赤血球数 (), Hct (), MCHC (), RET (), Hgb (), MCV (), MCH (), 肝臓重量 ()	
反復経口投与毒性・生殖発生毒性併合試験（ReproTox）			
投与	使用動物	CrI:CD (SD)ラット, 投与開始時 9 週齢	
	投与方法	強制経口投与 溶媒：0.1w/v% Tween80 添加 0.5 w/v% CMC-Na 水溶液	
	投与用量	0, 10, 50, 250 mg/kg/day, 回復群 0, 250 mg/kg/day（R250）	
	投与期間	42 日間, 42-54 日間（哺育 4 日まで）	
反復投与 毒性 主な結果	一般状態	：死亡(250 (1/11, 妊娠 22 日), R250 (2/5 , 第 1 日), 貧血(250), 自発運動の低下 (250), 腹臥位(250)	
	行動機能 観察	影響なし	
	体重	影響なし	
	摂餌量	影響なし	
	尿	影響なし	

	血液学	: RBC (250, 50 傾向), Hgb (250), MCHC (250, R250), RET (250, 50 傾向), Hct (250) : RBC (250, 50), Hgb (250), MCHC (250, 50), RET (250), MCV (250, 50, R250), MCH (250, 50, R250)
	生化学	: 影響なし : T-Bil (250)
	臓器重量	: 脾臓 g・% (250), 肝臓% (250) : 脾臓 g・% (250)
	病理組織	: 脾臓の腫大(250), 脾臓における赤血球系髄外造血 (250), 脾臓におけるヘモジデリン色素の沈着 (250, R250), 大腿骨骨髓の造血細胞 (250), 前胃境界縁の扁平上皮過形成(250, R250), 腺胃胃小窩上皮の過形成(250), 腺胃粘膜における globule leukocyte (250), 胃粘膜下織における炎症性細胞浸潤(250) : 脾臓の腫大(250), 脾臓における赤血球系髄外造血 (250), 脾臓におけるヘモジデリン色素の沈着 (250, R250)
	標的臓器	赤血球系, 胃
生殖発生毒性 主な結果	親動物	影響なし
	児動物	影響なし
NOAEL		反復投与毒性: 50, 50 生殖発生毒性: 250
	推定根拠	反復投与毒性 250: 貧血所見, 脾臓の腫大・重量・髄外造血亢進・ヘモジデリン色素の沈着, 骨髓の造血亢進, 前胃境界縁の扁平上皮過形成, 腺胃胃小窩上皮の過形成, 腺胃粘膜における globule leukocyte, 胃粘膜下織における炎症性細胞浸潤 250: 貧血所見, 脾臓の腫大・重量・髄外造血亢進・ヘモジデリン色素の沈着, 骨髓の造血亢進, 死亡 生殖発生毒性 毒性影響なし
NOEL		反復投与毒性: 10, 10 生殖発生毒性: 250
	推定根拠	反復投与毒性 50: 貧血所見 50: 貧血所見 生殖発生毒性 影響なし
備考		

本データは,平成 20 年度ハザードデータ評価委員会(独立行政法人製品評価技術基盤機構)で評価された。